

# 令和7年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>① 社会の変化に対応できる確かな知識と技能を身につけるための教育課程を編成する。</p> <p>② D X 社会に対応できる、独創的な創造力と、自ら課題を発見し解決するための思考力・判断力・表現力等を育成する教育システムを開発する。</p>	<p>① 社会の変化に対応できる基礎・基本的な知識と技能の定着と、確かな学力を育成する方策の充実を図り、全校生徒が1人1個以上の資格取得を目指す。</p> <p>② I T ツール（一人一台端末・学校端末等）を使いこなす技術を養う授業づくりに取り組む</p>	<p>① 生徒に随時資格案内や講習会を行うことで、意識の向上を図る。</p> <p>② I T ツールを活用した授業実践例の実践報告・情報交換を行う。</p>	<p>① 全校生徒の何割が資格を取得したかを12月にアンケート調査を行う。</p> <p>② I T ツールを活用した授業づくりが昨年度比で増加できたか、教職員のふりかえりアンケートにて検証する。</p>
2	生徒指導・ 支援	<p>① 安全・安心な学校生活が送れるように支援するとともに、個に応じた教育相談体制の充実を図る。</p> <p>② 部活動の活性化と生徒の自立に向けての取り組みの充実を図る。</p>	<p>① 生徒の課題や支援を行うために生徒支援と生活指導が連携をして教育相談体制ならびに子供の課題を早期に発見する組織作りを行う。</p> <p>② 部活動への興味関心を持つように、全校生徒に各部の活動が見えるようにする。</p>	<p>① 実施していたコアミーティングやサポートドックの運用方法や実施方法を組織として改善を行い職員間の共有を深める。</p> <p>② 連盟の大会へ積極的に参加する。体育祭文化祭などの学校行事においては部活動に役割を与え、積極的に参加する機会を与える。</p>	<p>① どのような生徒が S C ・ S S W に繋がったか、またどのように外部機関につなげることができたか分析・検討を行う。</p> <p>② 各種連盟の大会や体育祭や文化祭などの様々な学校行事に積極的に参加できたか。</p>
3	進路指導・ 支援	<p>① 生徒が自己の在り方生き方を考え、主体的に進路を選択することができるよう計画的、組織的なキャリア教育を行う。</p> <p>② 個々の進路希望実現に向けた支援をする。</p>	<p>① 生徒が自らのキャリア形成を踏まえた進路指導を組織的に行う。</p> <p>② 個々の進路希望実現に向けた支援をする。</p>	<p>① 各種進路活動を通じて自らのキャリア形成を考え、進路選択ができるようにする。</p> <p>② 個々に対して進路希望実現のための支援を行う。</p>	<p>① キャリア教育の育成ができたか。</p> <p>② 就職希望者の就職内定率 100%、進学希望についても適切に指導できたか。</p>

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
4	地域等との協働	<p>①社会に貢献する独創的な発想を有する生徒を地域とともに育成する環境を構築する。</p> <p>②地域が有する教育資源を有効に活用することにより、地域を支える人材として求められる素養と実践力を身に付けさせる。</p>	<p>①社会に貢献する独創的な発想を有する生徒を地域とともに育成する環境を構築する。</p>	<p>①地域・関係機関等と連携を図り、地域連携に係る行事を通して生徒が主体的に学習成果を発表する。</p>	<p>①各種行事後に生徒・地域からアンケートをとり、満足度が行事前より上がったか。また、アンケートからの課題について十分に分析・整理できているか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①一人ひとりの職員が学校マネジメントの視点や能力を身に付け、各グループが主体となり、業務の省力化や、新たな分野の業務を遂行する組織体制を構築する。</p> <p>②地震や水害に対する地域の特性に合わせた防災体制の充実を図る。生徒・職員の防災意識を高めさせ、安全で安心な防災環境を整える。</p>	<p>①不祥事のない職場づくりを目指す。</p> <p>②地震や水害等が起きた際の職員の防災体制の検討や授業等で行っているものづくりの技術を通じて生徒や地域が主体となり防災意識を高めていけるよう推進していく。</p>	<p>①研修等を通じて各自が自分事と捉えて不祥事の未然防止を図る。</p> <p>②生徒にDIGを体験することや、防災に関わるものづくりを取り組ませることで、地震・水害等の防災意識を高めさせる。</p>	<p>①各自が自分事として不祥事防止に取り組むことができたか。</p> <p>②DIGやものづくりを通して防災意識が高まったか。</p>